

# RCヘリコプター K-50 屋内専用



説明書のイラスト・画像などは代表的なRCヘリコプターを引用していますので、実際の製品とは多少異なる場合がありますがご了承ください。

この度はお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この取扱説明書には操作方法、安全・使用上の注意などが記載されています。ご使用前に必ずお読みになり、正しくお取り扱いください。各注意事項を必ず守り、お読みになった後は大切に保管してください。

## 1. 赤外線ヘリコプターについて

- 本シリーズのヘリコプターは、同軸のダブルプロペラ仕様です。また反転方式によって飛行が効果的に安定し、運転も簡単です。
- 本機は、3.7Vリチウム電池を使用しており、コントローラーのアルカリ単三乾電池 1.5 V 6本で充電します。リチウム電池を完全に充電すると、2～4分以上飛行させることができます。
- 初めての方でもどなたでも手軽に飛行させることができます。

## 2. 使用上の注意

- 取扱説明書の手順に従ってください。
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
- 小さい部品はお子様の手の届かないところに保管してください。
- 充電中は決して目を離さないでください。過充電によって電池が過熱する危険があります。
- 操作の際は、決して回転式のプロペラに体を近づけないで体の各部が接触しないように注意してください。
- お客様ご自身で電気回路の修理を行わないでください。事故につながる恐れがあります。
- 誤操作や予期せぬ不測の事態により、家財道具等にキズや破損を負ったとしても当方ではその責任を追いかねますのでご了承ください。
- 廃棄の際は、本製品を火の中に投入しないでください。予期しない事故やケガの恐れがありますので大変危険です。廃棄方法は各自治体が定めた方法にしたがってください。

## 3. セット内容

ヘリコプター (機体)



コントローラー



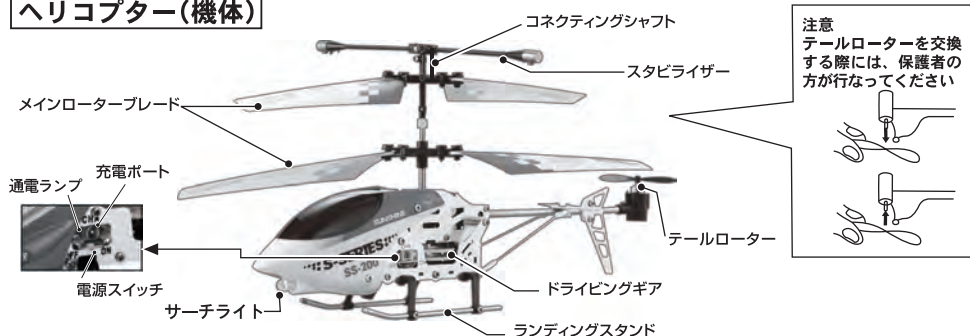
テールローター (スペア) × 1



取扱説明書  
(本書)

## 4. 各部の名称

### ヘリコプター(機体)



### コントローラー



## 5. 電池セットと充電方法

### コントローラーの電池セット

- ①ドライバーで、バッテリーカバーのビスを反時計方向に回して外してください。(図1)
- ②アルカリ単三電池6本を、内側の⊕ ⊖の表示に従って正しく入れてください。(図2)
- ③バッテリーカバーをはめ、ビスを時計方向に回してしっかりとめてください。(図3)

■電池を正しく入れてください。

■コントローラーの電源スイッチをONにするとパワーランプ(赤)が点灯します。パワーランプが点滅しだすと乾電池の残量が少なくなっているので新しい乾電池(6本全て)と交換してください。



### ヘリコプターの充電方法

- ①コントローラー裏側の充電コード収納カバーを開け、充電コードを引き出します。(※必要以上にコードを引っ張らないでください。)
- ②充電コードのプラグをヘリコプターの充電ポートにしっかりと挿し込みます。このときヘリコプターの電源はOFFにしておいてください。
- ③コントローラーの電源スイッチをONにします。このときコントローラーのパワーランプは黄色に点灯します。(角度によっては赤と黄色半半ずつに見えます)
- ④充電が終わるとパワーランプは赤色になります。(※充電時間はヘリコプターの充電量が「0」でコントローラーの電池が新品の場合で約30~40分かかります)
- ⑤充電が完了しましたら必ずコントローラーの電源をOFFにして充電プラグをヘリコプターから抜き、充電コードを元通りコントローラーの裏側に収納してください。



■電池の性質上、ヘリコプターの充電が切れて再充電の際は、必ず15分以上経ってから充電してください。充電池が過熱するおそれがあります。

## 6. チャンネル(周波数)の設定方法

※初めてご使用される場合は必ずチャンネル設定をしてください。

- ①機体とコントローラーの電源スイッチがOFFになっていることを確認してください。
- ②コントローラーのチャンネルセクターをA・B・Cのどれかに合わせます。
- ③機体の電源スイッチをONにし、機体を静置させます。電源スイッチをONにすると通電ランプ(赤)が点灯します。※電源スイッチを入れたあとは機体を動かさないでください。誤作動の原因となります。
- ④コントローラーの上昇下降レバーが一番下にあることを確認してください。上昇下降レバーが一番下になっていないと誤作動の原因となります。
- ⑤コントローラーを機体に向け、コントローラーの電源スイッチをONにします。パワーランプ(赤)が点灯し、チャンネルが設定されます。※機体スイッチをONにするときは、本体を顔に近づけないでください。

**必ず、機体の電源スイッチを先にONにしてください。**

コントローラーの電源スイッチを機体のスイッチより先にONにすると、チャンネルの設定ができません。必ず機体の電源スイッチを先にONにしてください。

### チャンネルを変更するときは

■機体とコントローラーの電源スイッチをOFFにして、②~⑤の手順で変更してください。

※最大3機のチャンネルをそれぞれA、B、Cに振り分けると3機同時に飛行ができます。

※複数のチャンネルを設定するときは、他のコントローラーの信号を受信しないように、1機ずつチャンネル設定をしてください。

## 7. 飛行環境

広い屋内で飛行させてください。人や動物など障害物がないことを確認してください。

- 飛行させる前に屋内の状況を確認してください。壊れやすい物やキズが付きやすい物は片付けてください。
- 飛行中は機体から目を離さないでください。
- 未成年が使用する場合は、必ず保護者が同伴し監督してください。
- 同じ室内で他の人が同じ周波数(チャンネル)を使用していないことを確認してください。
- 本製品は屋内専用です。屋外ではご使用にならないでください。
- 飛行を安定させるために窓を開め、エアコンなどを停止させて無風にしてください。

## 8. 離陸準備













- ①機体を水平に置き、機体の電源を入れます。
- ②操縦する人は、機体から少なくとも1m離れてください。
- ③再度周囲を確認し、人や動物などの障害物から離れてください。
- ④コントローラーの上昇下降レバーを一番下にしてください。
- ⑤コントローラーの電源スイッチをONにセットしてください。機体の通電ランプ・コントローラーのパワーランプが点灯すると離陸準備完了です。

## 9. 制御方法

制御範囲：機体の制御範囲は約3～5mです。制御範囲を超えないように御使用ください。制御範囲を超えると制御不能になります。


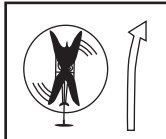
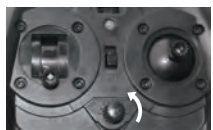



警告：エアコン等のスイッチを切ってから飛行させて下さい。気流により安定した飛行が望めません。

飛行時間：1回のフル充電で、2～4分以上飛行が可能です（風が無い場合）。機体の飛行時間が1分をきった場合は、電池を再充電してから御使用ください。

上昇	 <p>上昇下降レバーを上げると、メインローターの回転速度が上がり、機体上昇し始めます。</p>	
下降	 <p>上昇下降レバーを下げると、メインローターの回転速度が下がり、機体下降し始めます。</p>	
左回転	 <p>方向スティックを左に倒すと、ヘリコプターが左に回転します。</p>	
右回転	 <p>方向スティックを右に倒すと、ヘリコプターが右に回転します。</p>	
前進	 <p>方向スティックを上げると、機首が下を向いて機体が進みます。</p>	
後退	 <p>方向スティックを下げると、機首が上を向いて機体が後退します。</p>	

## 10. トリマーの調節方法(機体のバランス調整)

飛行中、方向スティックを動かさないのに、機体が空中を旋回してしまう場合はトリマーで調整してください。

<p>機体その場で右回転したり、右回りに移動して円を描き続ける場合は、コントローラーのトリマーを左に回してバランスをとってください。</p>	 <p>機体が右回転</p>	 <p>右回りに移動して円を描き続ける</p>	 <p>トリマーを左に回す</p>
<p>機体その場で左回転したり、左回りに移動して円を描き続ける場合は、コントローラーのトリマーを右に回してバランスをとってください。</p>	 <p>機体が左回転</p>	 <p>左回りに移動して円を描き続ける</p>	 <p>トリマーを右に回す</p>

## 11. ライトスイッチの使用法

- ①機体の電源スイッチをONにすると通電ランプとサーチライトが点滅します。
- ②コントローラーの電源をONにします。
- ③ライトスイッチを押すとサーチライトが消えます。もう一度ライトスイッチを押すとサーチライトが点滅します

## 12. ターボスイッチの使用法

■飛行中にターボスイッチを押すと、機体により速くに前進します。

※飛行速度が速くなりますので進行方向に障害物が無いことを確認してからスイッチを押してください。



## 13.注意

- コントローラーや機体の電池残量が少なくなると、制御できる距離が短くなります。
- 機体の最大制御範囲は3~5mです。3~5m以内で御使用ください。制御範囲を超えると制御不能になります。
- 乾電池が消耗していると、機体の離陸が難しくなったり、飛行高度が低くなったりします。
- 機体が破損や変形した場合、ローターがひどく破損・故障している場合は御使用にならないでください。ケガをするおそれがあります。
- 長時間使用しない場合は、電池をすべてコントローラーから取り出してください。製品を破損させるおそれがあります。
- 機体を衝突させたり、上部から衝撃を加えたりしないでください。機体を損傷したり揚力が低下するおそれがあります。

## 14.故障かなと思ったら

症状	原因	対策
プロペラが回らない。	●電源スイッチがOFFになっている。 ●コントローラーの電池不足。 ●ヘリコプターの充電不足。	●電源スイッチをONにしてください。 ●新しいアルカリ乾電池(6本全て)と交換。 ●ヘリコプターを再充電してください。
飛行中に突然停止し落下した。	●ヘリコプターの充電不足。	●ヘリコプターを再充電してください。
機体が反応しない。制御できない。	●コントローラーのチャンネル選択が正しくない。 ●他の赤外線制御機器が同じチャンネルを使用している。 ●強い光の影響を受けている。	●正しいチャンネルに設定し直してください。 ●できればこの状況は避けて、機体を操作できる場所を選んでください。 ●環境を変えて直接照明を避けてください。
コントローラーのパワーランプが赤く点滅。	●電池残量が少ない。	●新しいアルカリ乾電池(6本全て)と交換。

※商品の性質上お買い上げ日より7日以内の初期不良に限り交換扱いとさせていただきます。

**使用後の破損・故障等は7日以内であっても初期不良になりません。**

**注意(ちゅうい)** 保護者の方へ 必ずお読みください。

対象年齢  
14才以上



《おもわぬ事故の原因となりますので、下記に注意してください。》

- 本品は屋内専用となっております。屋外使用は正常操作ができず、紛失や破損のおそれがありますので屋外では絶対に使用しないでください。
- 対象年齢未満の子供には使用させないでください。また、対象年齢未満の子供がいるところでの使用は避けてください。おもわぬ事故やケガをするおそれがあります。
- 機体・コントローラーの隙間等に針金やピンなどの異物を入れることはおやめください。
- 操作はいつでも俊敏に動ける体勢で操作してください。
- 本品をふりまわす、ぶつける等乱暴に扱わないでください。
- プロペラなどの可動部に衣服や髪の毛、手、指を巻き込まれないに注意してください。ケガや事故をするおそれがあります。
- 機体やプロペラが床や壁をはじめ、家のあらゆる物に衝突しそうなになれば、速やかに操作を中止し、安全に停止させてください。製品が破損したり、ケガをするおそれがあります。
- ご使用前に破損箇所など製品に異常がないかご確認のうえ操作してください。
- 使用後は機体・コントローラーの電源スイッチをOFFにし、コントローラーの電池ははずしてください。電池の消耗をはじめ、おもわぬ事故や電池トラブルを起こすおそれがあります。

《電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの危険があります。下記に注意してください。》

- コントローラーはアルカリ乾電池をご使用ください。オキシライド電池は過電流の原因になるので使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使用しないでください。ショート・火災の原因になります。
- 万一、電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに大量の水で洗い、すみやかに医師に相談してください。皮膚や衣服については水で洗ってください。
- 充電式電池は絶対に使用しないでください。充電式電池は乾電池と電圧が異なるため、正常に作動しない場合があります。(パワーランプ赤が点滅するなど)
- 充電済みの機体に再充電しないでください。機体が過熱するおそれがあります。
- 使用后、再充電するときは必ず15分以上の時間をおいてください。
- 長期保管の際は使用后充電せずに保管してください。
- コントローラーの乾電池はプラス・マイナス(+)を正しくセットしてください。
- ショートさせたり、分解、過熱や火気に近づけたりしないでください。
- 電池を入れる前に電源がOFFになっているか必ずお確かめください。
- 水に濡れたらすぐに使用はやめてください。ショートの原因となり危険です。

《機体・充電式電池を誤使用すると発熱、破損、発火、液漏れなどの危険があります。下記に注意してください。》

- 機体の充電の方法については、取扱説明書の方法を絶対を守ってください。
- 分解・改造・ハンダ付けしたり、画びょうなどがつったものを刺さないでください。火災・ケガ、おもわぬ事故の原因になります。
- 火気の近く、直射日光の当たる場所、高温多湿になる場所、車中での充電、使用、保管はしないでください。ショート・過熱・発熱・火災の原因になります。
- 水や火の中に入れていたり加熱しないでください。火災・ケガ、おもわぬ事故の原因になります。
- 使用後は必ず機体・コントローラーの電源スイッチをOFFにしてください。
- 充電は必ず目の届く、周りになにもないところで行ってください。
- 充電中に下記に異常が起きた場合は、すみやかにコントローラーの電源スイッチをOFFにして機体に接続している充電プラグを外してください。
  - ・コントローラーのパワーランプ(チャージ/黄・赤半々に見えます)が点灯しない
  - ・30分以上充電してもパワーランプ(チャージ/黄)が消灯しない
  - ・45分以上充電してもパワーランプ(赤)が点灯しない。

《その他の注意》

- 気温5度以下の場所では使用しないでください。内臓充電電池の性能が充分発揮されずに正常な操作ができないおそれがあります。
- 破損等の防止のため、運搬時や長期保管する際はコントローラーの乾電池をはずし、機体とコントローラーはパッケージに入れてください。
- 使用するときは飛行を安定させるため、窓を閉めエアコンなどを停止させて無風にしてください。

※改良のため予告無しに仕様を変更する場合があります。

※本書は代表的な図、画像を使用しております。製品と異なる場合があります。

※本書・ラベルで指示されている内容には必ず従ってください。本書に記載されている内容を無視した行為や、誤った操作によって生じたいかなる障害および損害についても、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。お取り扱いには充分ご注意ください。

※破棄の際は、お住まいの地域のルールに従ってください。

■万一、不明な点や異常な箇所がありましたら、下記までご連絡ください。

お問い合わせ窓口 **0120-889-396** 株式会社オオトモ サポートセンター

【受付時間】9:00～12:00、13:00～17:00(土日祝祭日・弊社指定日を除く)

【販売元】株式会社オオトモ 〒559-0025 大阪府大阪市住之江区平林南1丁目5番15号 TEL:06-6654-3391